

KODAK Gray Scale

C Y M

Kodak LICENSED PRODUCT

春水補綴 四角圖

補綴

西園



拾五編

板元森鶴

ん きた た こ ろ

へ13
3086
8

9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30



春水補綴

上

へ13 特
3086
8

西國奇談

十五編

上

之卷

為永春水作歌川國貞画

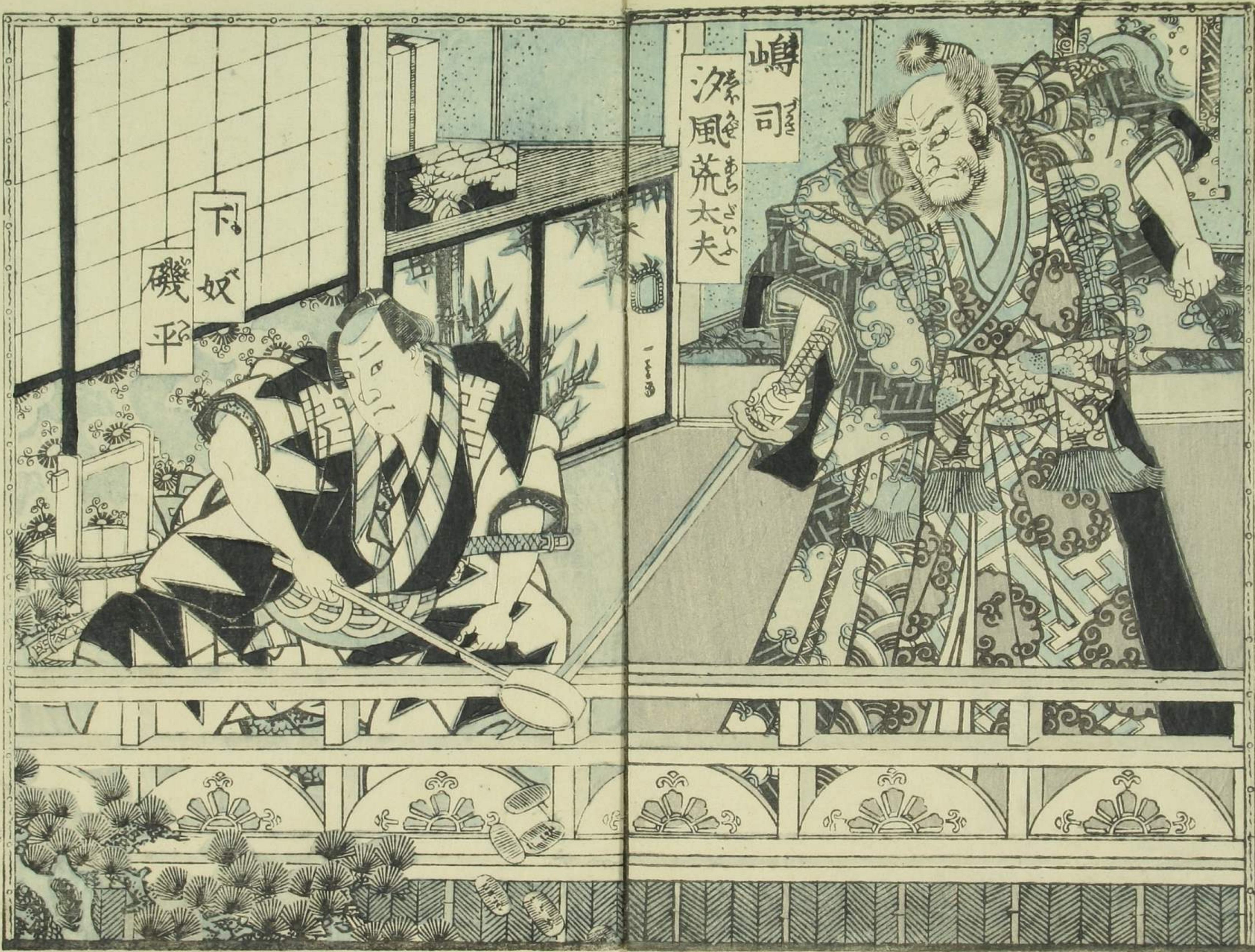
久々



一善進いん一惡退あきら實げ陰德いんとく之陽報やうほうありと思おもひたるも
浮世うきよの凡情ぼんじやう慾よくの字じふ惑まどはされくへ覺おぼせ罪つみと作つくるも
這こへ是眼耳鼻舌身がんじやうしんの五ごつ觸ふる起おこるところの那貪嗔痴なこんちんちの
三毒さんどく病びやうなり是これと治ちまるの良藥りやうやくとく儒家じゆが之經典けいげん佛家ぶつがの
方便べんべん威能書いねんしよ詐しやりああと吞者のむもの口くち甘あまかか醒さめるふが
无明むみやうの生醉なまざいとと作つく者ものが七加減しちかへんとまま程ほどままねと甘あまは
言葉ことばの假名草紙なまぐさじ所謂すゐじゆ神祇釋教かみきしやくふ戀こひもも加味かみされど
不良ふりやうの姦賊かんぞく不貞ふていの淫婦いんぷ一度いちど已まれ意いと得えるも終つひふ天網てんむと免まぬ
とぬその理ことわりと示しささととの是これ此西國奇談このさいこくきだんなるん

文久三繪
癸亥孟春

為永春水誌



嶼司
汐風荒太夫

下奴
磯平



素色
風和
次郎



奇遇の
浪子
荒磯の
家



一七二 此の如く
 一七三 此の如く
 一七四 此の如く
 一七五 此の如く
 一七六 此の如く
 一七七 此の如く
 一七八 此の如く
 一七九 此の如く
 一八〇 此の如く
 一八一 此の如く
 一八二 此の如く
 一八三 此の如く
 一八四 此の如く
 一八五 此の如く
 一八六 此の如く
 一八七 此の如く
 一八八 此の如く
 一八九 此の如く
 一九〇 此の如く
 一九一 此の如く
 一九二 此の如く
 一九三 此の如く
 一九四 此の如く
 一九五 此の如く
 一九六 此の如く
 一九七 此の如く
 一九八 此の如く
 一九九 此の如く
 二〇〇 此の如く

二〇一 此の如く
 二〇二 此の如く
 二〇三 此の如く
 二〇四 此の如く
 二〇五 此の如く
 二〇六 此の如く
 二〇七 此の如く
 二〇八 此の如く
 二〇九 此の如く
 二一〇 此の如く
 二一一 此の如く
 二一二 此の如く
 二一三 此の如く
 二一四 此の如く
 二一五 此の如く
 二一六 此の如く
 二一七 此の如く
 二一八 此の如く
 二一九 此の如く
 二二〇 此の如く
 二二一 此の如く
 二二二 此の如く
 二二三 此の如く
 二二四 此の如く
 二二五 此の如く
 二二六 此の如く
 二二七 此の如く
 二二八 此の如く
 二二九 此の如く
 二三〇 此の如く



二三二 此の如く
 二三三 此の如く
 二三四 此の如く
 二三五 此の如く
 二三六 此の如く
 二三七 此の如く
 二三八 此の如く
 二三九 此の如く
 二四〇 此の如く
 二四一 此の如く
 二四二 此の如く
 二四三 此の如く
 二四四 此の如く
 二四五 此の如く
 二四六 此の如く
 二四七 此の如く
 二四八 此の如く
 二四九 此の如く
 二五〇 此の如く
 二五一 此の如く
 二五二 此の如く
 二五三 此の如く
 二五四 此の如く
 二五五 此の如く
 二五六 此の如く
 二五七 此の如く
 二五八 此の如く
 二五九 此の如く
 二六〇 此の如く

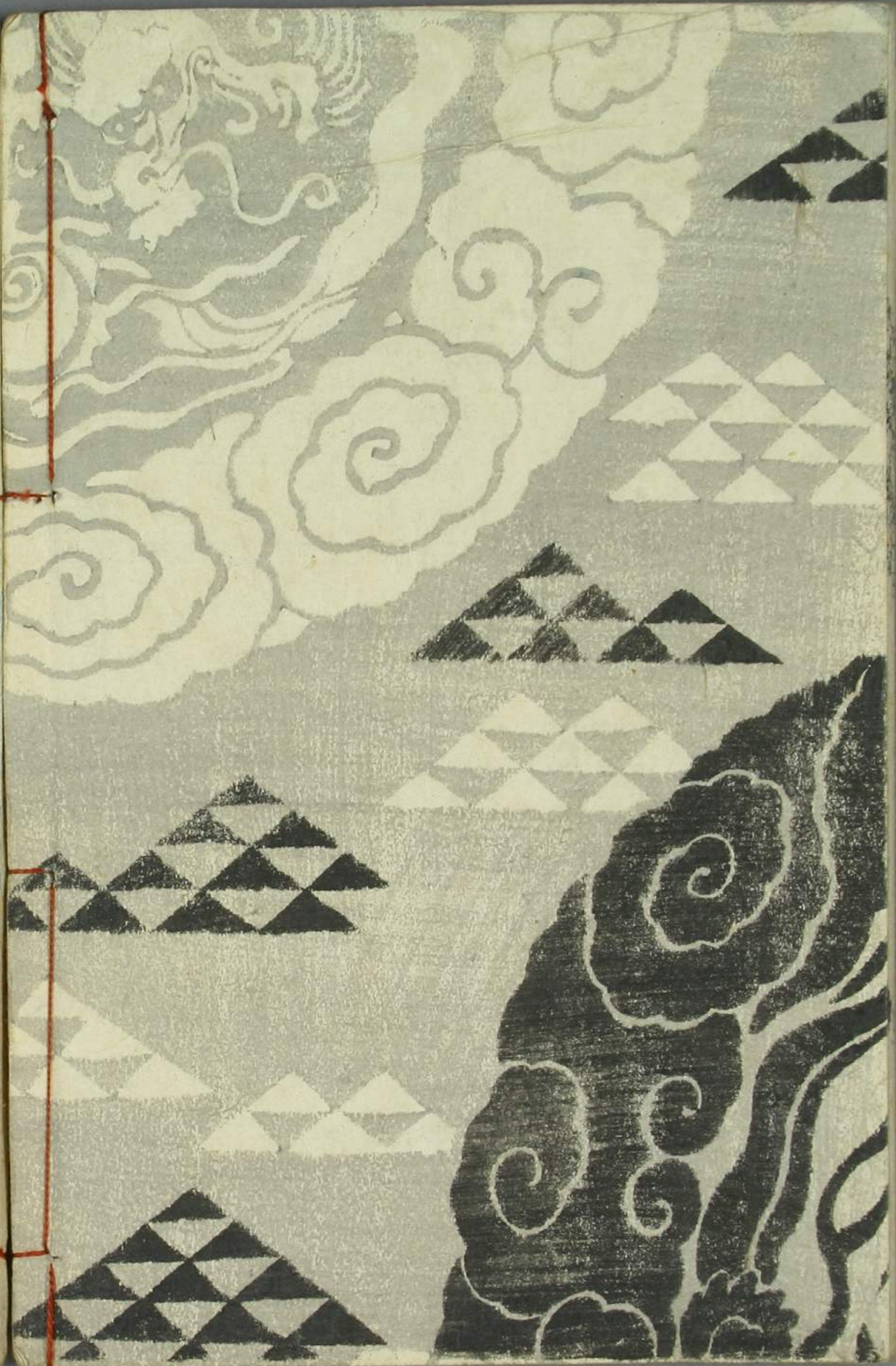
二六一 此の如く
 二六二 此の如く
 二六三 此の如く
 二六四 此の如く
 二六五 此の如く
 二六六 此の如く
 二六七 此の如く
 二六八 此の如く
 二六九 此の如く
 二七〇 此の如く
 二七一 此の如く
 二七二 此の如く
 二七三 此の如く
 二七四 此の如く
 二七五 此の如く
 二七六 此の如く
 二七七 此の如く
 二七八 此の如く
 二七九 此の如く
 二八〇 此の如く
 二八一 此の如く
 二八二 此の如く
 二八三 此の如く
 二八四 此の如く
 二八五 此の如く
 二八六 此の如く
 二八七 此の如く
 二八八 此の如く
 二八九 此の如く
 二九〇 此の如く

西國
奇談
十五編

國貞画



下





つれづれにやうなやうな
せんせつとてつて城守の
るれいこまひそりのたは
つれづれにやうなやうな
あんなのたはるるるるる
たはるるるるるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる

あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる

あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる

あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる



あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる

あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる

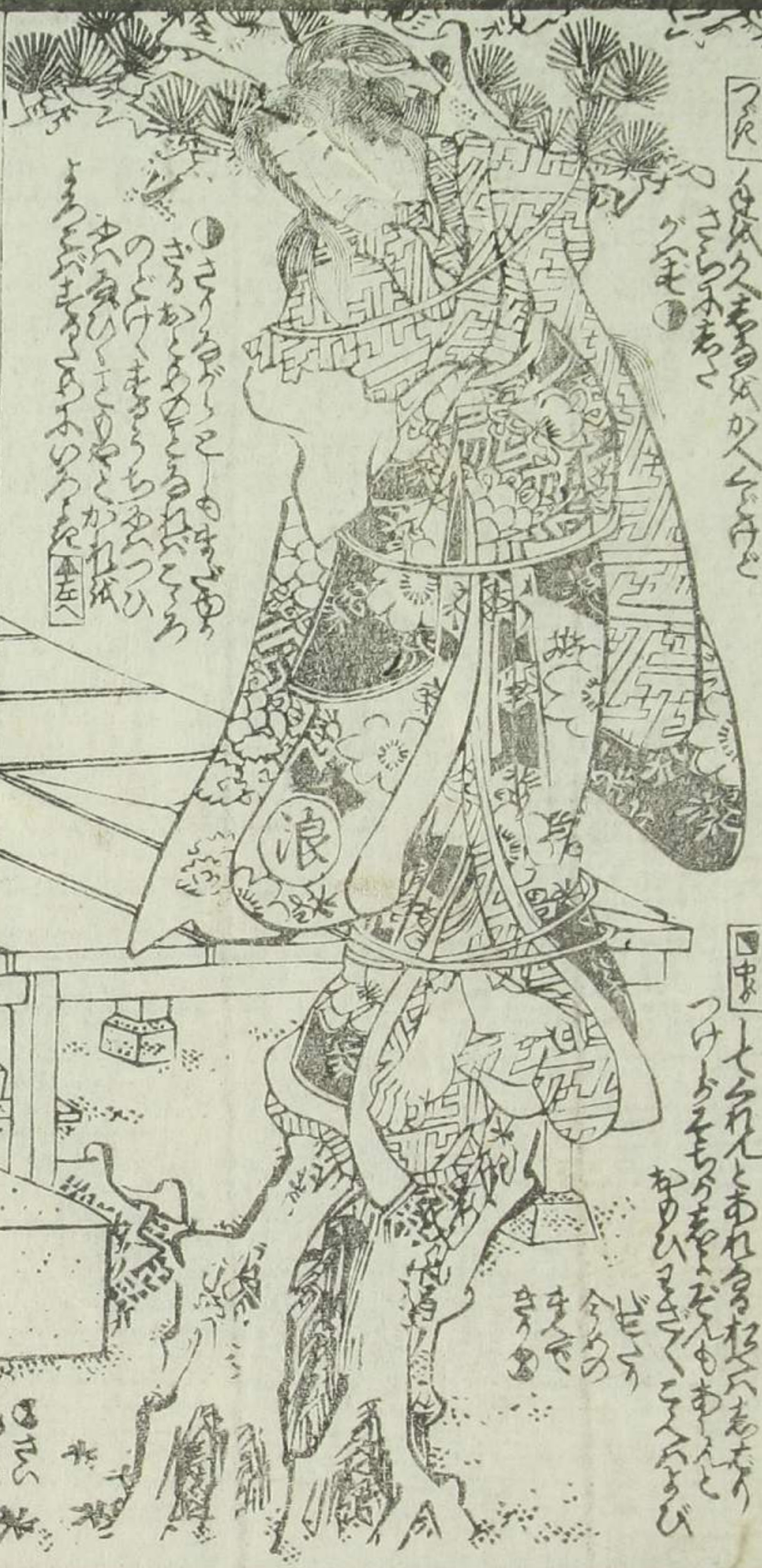


あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる
あんなのたはるるるる



西園寺詩集

五



つれづれに久きものかへりて
さしあはれ
うらまへ

さしあはれ
のうらまへ
かへりて
さしあはれ

あつたれとあれを
つれづれに
あつたれと

あつたれと
つれづれに
あつたれと



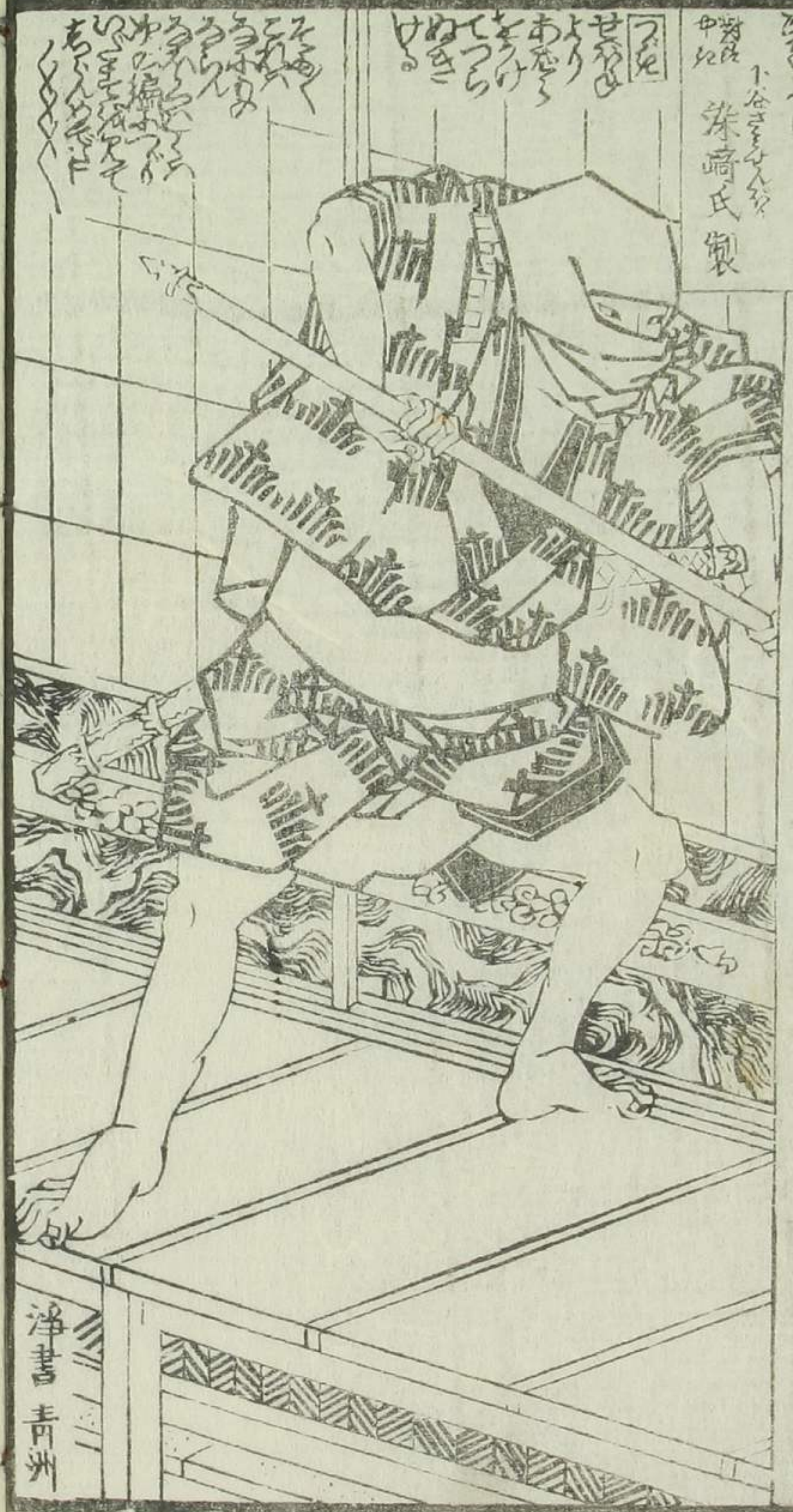
あつたれと
つれづれに
あつたれと

あつたれと
つれづれに
あつたれと

朝鮮牛肉丸 太金牙 中金牙 小色百錫

生むの成補ひるん せら成すすぬまらぬ せりやの人のたう用 びくう
小色百錫 珠崎氏製

為永春水補綴梅蝶樓國貞画



洋書 青洲

文久三年亥新年新鑄目錄

根源實紫 十六編 十七編 十八編 柳亭種彦作 一壽齋國貞画

娘庭訓金鷄 五編 大尾同 同 画作

琴聲美人錄 十七編 十八編 十九編 柳亭種彦作 芳貞画

春色墨田川 初編 五編 當書出版 柳亭種彦作 國貞画

新增補西國奇談 十五編 十六編 十七編 為永春水作 川國貞画

地本繪草紙團扇問屋 芝神明前 三崙町 井佐野屋喜兵衛板

秋

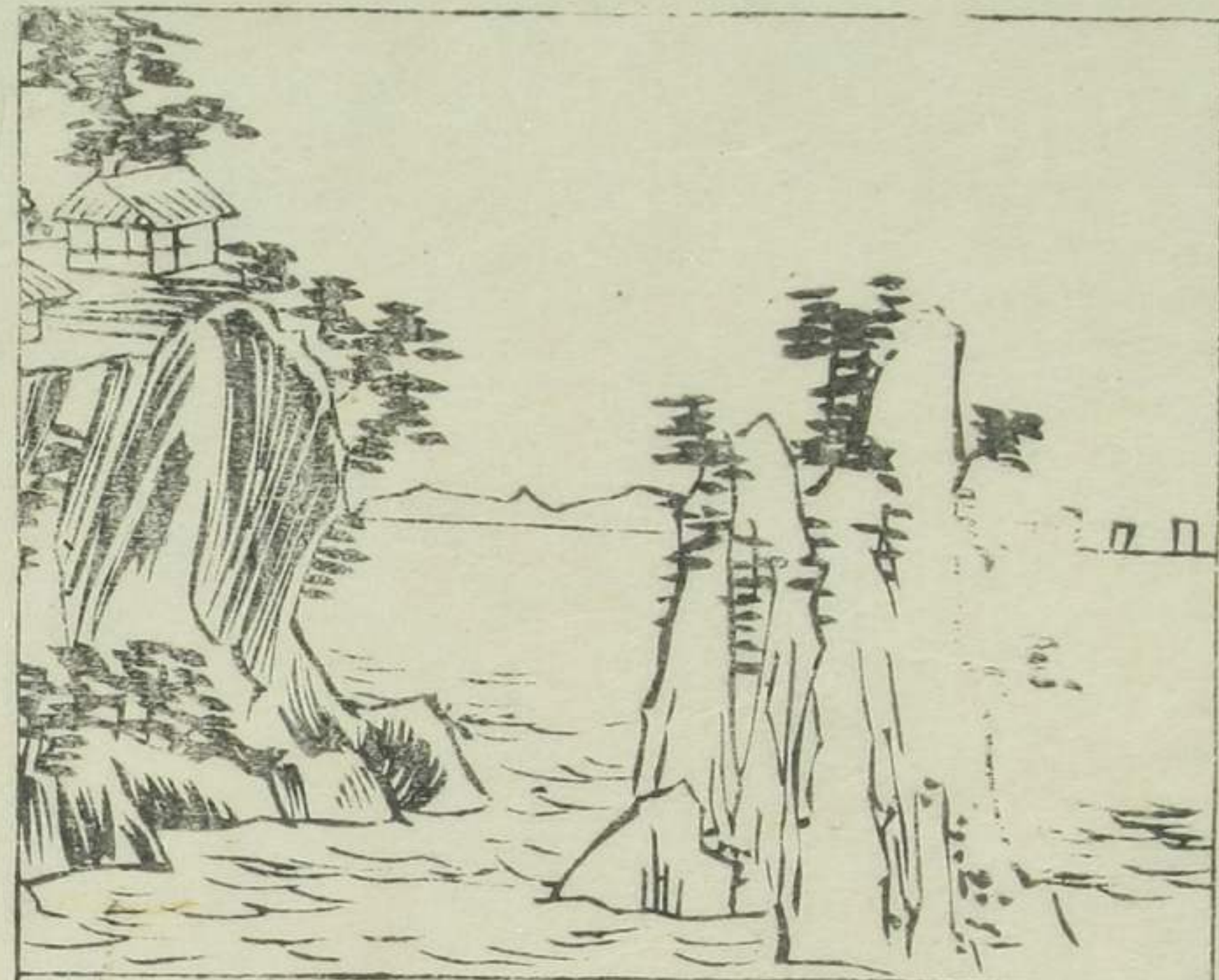
外題茶室



爲永春水補綴

十六編上





新增補

西ノ水

春ノ人

十六編上

種のもろ品玉ハ。後ハ色ぬと言ふも。根も亦も直に枝葉を
 添一年々歳々編致茂き也。早晚も常盤ど珍らしき。下花咲せん
 手段も亦も後ハく伸る梧桐夫之玉目にさしりと由く。節
 くれ多く見所も然と。猶棄れぬ者官の高評の斧を賜ハ
 色バ。後ハ埋木ノさるも果は。よ。や詠めぬあはれと枯
 木も山の賑ハひや花もき策子とさるる木に。又此春もちり
 を免ハ。耶西国の物語りにさる

干時文久三檢

癸亥春睦月

爲永春水記





木邑龍太郎

西国奇談十六上

田圃語話十六年
 七
 水
 田圃語話十六年
 七
 水

この下三の流昔の語

この下三の流昔の語
 田圃語話十六年
 七
 水

田圃語話十六年



奇 ^あ
西 ^{にし}
國 ^{こく}
城 ^{じょう}
獨 ^{どく}
後 ^{ごん}





田園奇譚十六下

田園奇譚十六下





Vertical columns of handwritten text on the upper right side of the page, likely a preface or introductory notes.

Vertical columns of handwritten text on the middle right side of the page, providing commentary or descriptions.

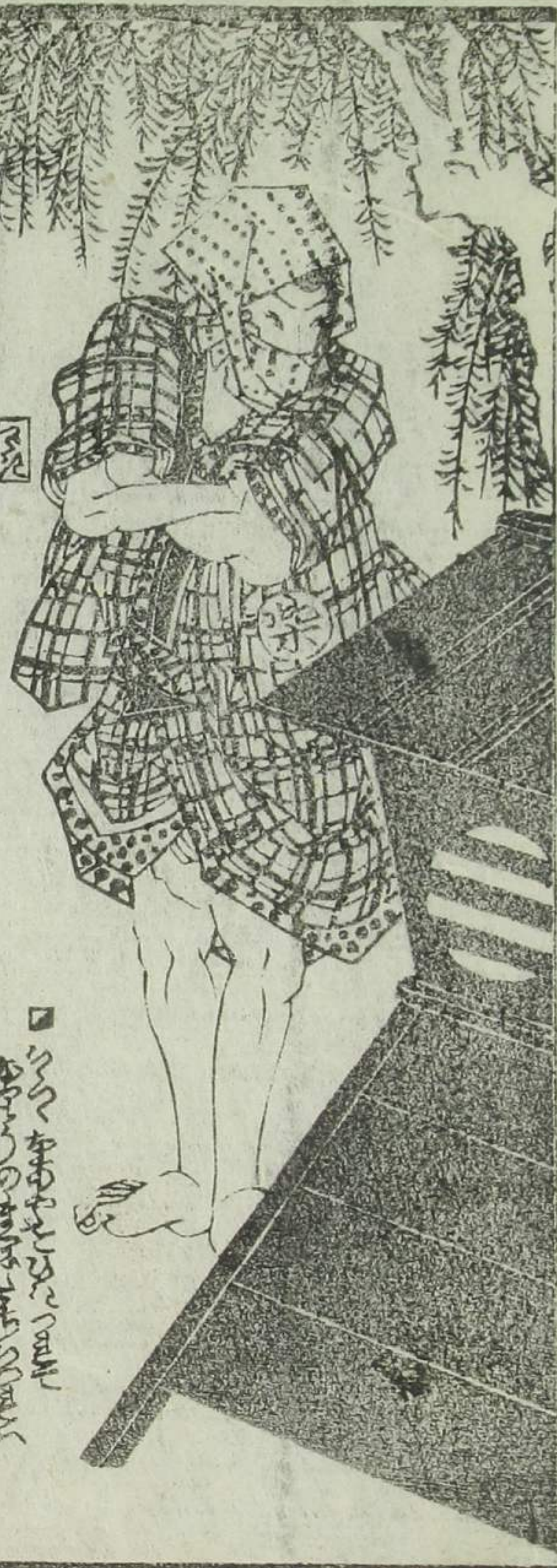
Vertical columns of handwritten text on the lower right side of the page, continuing the commentary.



Vertical columns of handwritten text on the upper left side of the page.

Vertical columns of handwritten text on the middle left side of the page.

Vertical columns of handwritten text on the lower left side of the page.



朝 牛肉丸
鮮 牛肉丸
中包 金
小包 石
二種
や一ひわとりのひ
まんせとまひひま
るぬきまひひの
あふりひひひひ
下谷まひひひひ
對州 深青氏製

爲永春水補綴歌川國貞画

久三亥新年鑄目錄

振源實紫
十六編
御亭横彦作

娘庭訓金鷄
五編
同
東山
京山
貞彦
貞彦
貞彦

おろろ 琴聲美人錄
十七編
山
川
方
貞彦
貞彦
貞彦

春色墨田川
五編
初編
歌
川
國
貞
画

新增補西國奇談
十五編
歌
川
國
貞
画

地本繪草紙團扇問屋
三編
神明前
御
佐
野
屋
喜
兵
衛
紋



新搗補 春水補綴

西園

團貞畫

分十六編



さ
い
こ

く
き
ん

